プロフィール●島根県津和野町生まれ／米子二中・米子西高・京都産業大学経営学部卒／会社役員などを経て、米子市議2期、県議2期／米子市冨士見町138

総選挙では議席を大きく増やしていただき、議案提案権を獲得できました。さっそく今国会に、政党と政治を腐らせる「政党助成金」廃止法案を提出、各党の真剣な検討をよびかけています。

こんどは県議選です。日本共産党をさらに伸ばし、県政でも、もっともっと発言力を大きくしてください。

国政・県政・市政一体で、安倍暴走ストップ、くらしを守るために全力をつくします。

日本共産党

県議会議員

錦織 陽子（にしこおり ようこ）

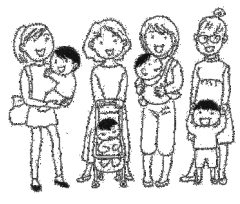
2014総選挙 8⇒21議席に躍進!!

県議選でもさらに伸ばしてください

①安倍さんはコワイ、暴走を止めて!! ——この思いは日本共産党へ

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」具体化、消費税10％への増税、原発の再稼働…。安倍政権は暴走の途上で、決着はこれからの国民の世論と運動にかかっています。「暴走ストップ！！」の願いは、日本共産党へおよせください。米子から「暴走ストップ」の声を大きくあげましょう。

②原発再稼働ストップを



島根原発でいったん事故が起これば、宍道湖・中海をはじめ県土が汚染され、米子のまちと文化、生産と生活は大打撃です。

③ムダづかいやめ、くらし・子育て応援へ

消費税8％への増税、年金削減、物価高、実質賃金の下落、生産者米価の暴落など、県民のくらしは本当にたいへんです。いまこそ、県政が県民のくらしや子育てを応援するために、全力でがんばるときです。

気さくでパワフル・頼りになる人

産廃処分場ストップを
淀江町 中川 良久さん

県民の安全・安心を最優先に、誠意をもって行動される姿に共感します。いっそうの活躍を期待します。

福祉に強い人が必要
医師 梶野 大さん

安倍政権がすすめる社会保障費の削減で、自治体の医療・介護行政が後退しないよう、福祉につよい錦織議員を応援しています。

障がい者施策の充実を
今在家 足立 薫さん

さまざまな困難に立ち向かい、苦労している労働者や障がい者といっしょに呼吸できる人です。心から応援しています。

県民の命とくらし、平和がかかった大事な政治戦

県政、市政と連携し 願い実現へ全力

みなさんの大きなご支援で、11年ぶりに中国ブロックで日本共産党の衆院議席を回復できました。

錦織県議と連携し、願い実現に全力でがんばります。県議選で日本共産党を大きく伸ばしてください。

日本共産党

比例中国ブロック
衆議院議員
大平よしのぶ

日本共産党演説会 ●3月13日（金）午後6時～ ●米子市公会堂

鳥取民報 2015年2月号外
日本共産党鳥取県委員会

日本共産党の見解をご紹介します。☎0859-24-4811、0857-22-8369

「対決」「対案」「共同」――
県民と力をあわせて県政を動かす

日本共産党

日本共産党議員は、県民の目線で県政をしっかりチェック、県民の願い実現へ具体的提案をおこない、一致点で共同してがんばってきました。

①県政チェック――ムダや理不尽は許さない

- 県立病院での不当な差額ベッド料の徴収を指摘、すべてのケースを調査させ、780万円が患者に返還されました。
- 不況で滞納せざるをえなかった税金徴収のためには、児童手当まで差し押さえる――こんなやり方は許せないと県議会で追及、3年にわたる裁判で原告を支えました。2013年11月、県は判決を受け入れ、児童手当を原告に返還しました。
- 「鳥取県を北東アジアの玄関口に」と、3年間の予定だった韓国企業DBSクルーズへの支援をズルズルつづけ（5年間の関連予算は7億円）、赤字が4.2億円にふくれて展望を失った今も支援を継続。議員の海外視察など、ムダづかいにキッパリ反対してきました。

②願い実現――現場の声をよく聞き、改善を提案

- 30人以下学級を繰り返しもとめ、小学1・2年生30人以下、中学1年生33人以下、小学3～6年生と中学2・3年生が35人以下学級へと前進しました。
- 不況で未就職や低収入の場合、高校奨学資金の返還を猶予できるよう制度を拡充。
- 和牛飼育農家の「安価でおいしい和牛を提供したい」という要望を聞き、ドライエージング（乾燥熟成肉）施設の整備へ支援を提案し、実現しました。
- 施設の保守点検業務など県の業務委託で、低入札価格防止のルールをつくりました。

③共同――党派をこえて力をあわせる

- 原発再稼働や産廃処分場建設ストップ、中海再生へ、党派をこえて力をあわせてきました。

ここが問題　自民・公明・民主「オール与党」県議会

▼"お手盛り"で期末手当引き上げ――議員だけはアベノミクスの恩恵??

「アベノミクス不況」もいわれるなか、昨年11月議会で議員の期末手当を「0.02月数分」（12,059円）引き上げました。県民から「せめて議員だけでも"アベノミクスの恩恵を"ということ??」の声が…。

▼国にモノがいえない

「集団的自衛権撤回」「消費税増税中止」「医療介護法撤回」の請願や陳情を否決。

「島根原発再稼働見合わせ、3号機建設凍結」の陳情にたいし、日本共産党と他1議員を除いて3年余も「研究留保」しつづけ、事実上の不採択にしようとしています。

▼"チェック力"がない

「全知全能を傾けて支援を」（自民）、「ええじゃないか」（民主）と、ナノオプト社への巨額の補助を後押し。事実上撤退したナノオプト社からは補助金が返還されていません。民主党議員は「きちんとチェックできなかった」と"おわび"（昨年6月議会）。

県の予算と基金を活用し
くらし最優先の県政へ

県の一般会計予算は
約**3400**億円
その1~2%のやりくりでできます。
基金も**889**億円あります。
（県民1人当たり全国4位、全都道府県平均の2.6倍《県財政課ホームページより》）
うち自由に使える部分が**450**億円

©カクサン部！

海外視察などムダづかいやめて
国保料の負担軽減
介護・子育て支援へ

- 国保料1世帯1万円の引き下げ。
- 子どもの医療費は窓口負担も無料に。保育料の負担軽減を。
- 待機者ゼロへ、特養ホームの増設。
- 若者・子育て世代への家賃補助制度を。

消費税10%はキッパリ中止
地域経済の活性化を

- 「別の道」があります――①富裕層と大企業に応分の負担、②大企業の内部留保の活用で国民の所得を増やし、税収を増やす。
- 住宅・商店リフォーム助成、お試し発注、官公需など、中小業者に仕事を増やします。

TPPから撤退
米価暴落対策
農家の所得補償を

- 過剰米の政府買い上げで米価暴落対策を。交付金半減措置の中止を。
- 価格保障と所得補償で農家経営を守り、食料自給率を向上させます。

原発再稼働ストップ
「原発ゼロ」の日本
エネルギー自給先進県へ

- 事故がおきたら、いっせい避難は不可能。島根原発の再稼働は許しません。
- 現在は「稼働原発ゼロ」、電気は足りています。再生可能エネルギーへの転換で、エネルギー自給先進県に。
- 淀江への産廃処分場建設反対。森山・大海崎両堤防の開削で中海の再生を。

「海外で戦争する国」づくりを許さず、憲法9条を守りぬきます

政党助成金が本部収入に占める割合

自民党	65%
民主党	83%
維新の会（当時）	72%
共産党	0%

（2013年分政治資金収支報告）

「身を切る改革」いうなら政党助成金の廃止を

「政党助成金廃止法案」を今国会に提出 日本共産党

この20年間に43の政党が政党助成金6,311億円を受け取り、そのうち33の政党が消滅しました。国会議員5人以上で政党助成金がもらえるからで、政党の堕落、政治の劣化をまねいています。

「政党助成金の廃止を求める署名」にご協力を

「いっせい地方選挙募金」へのご協力をお願いします

郵便振替で送金される場合は、【口座番号】01490＝0＝1789、【加入者名】日本共産党鳥取県委員会へ（通信欄に住所、氏名、職業、および「募金」と記入して）お送りください。